

換地くん

～換地の流れ～



目次

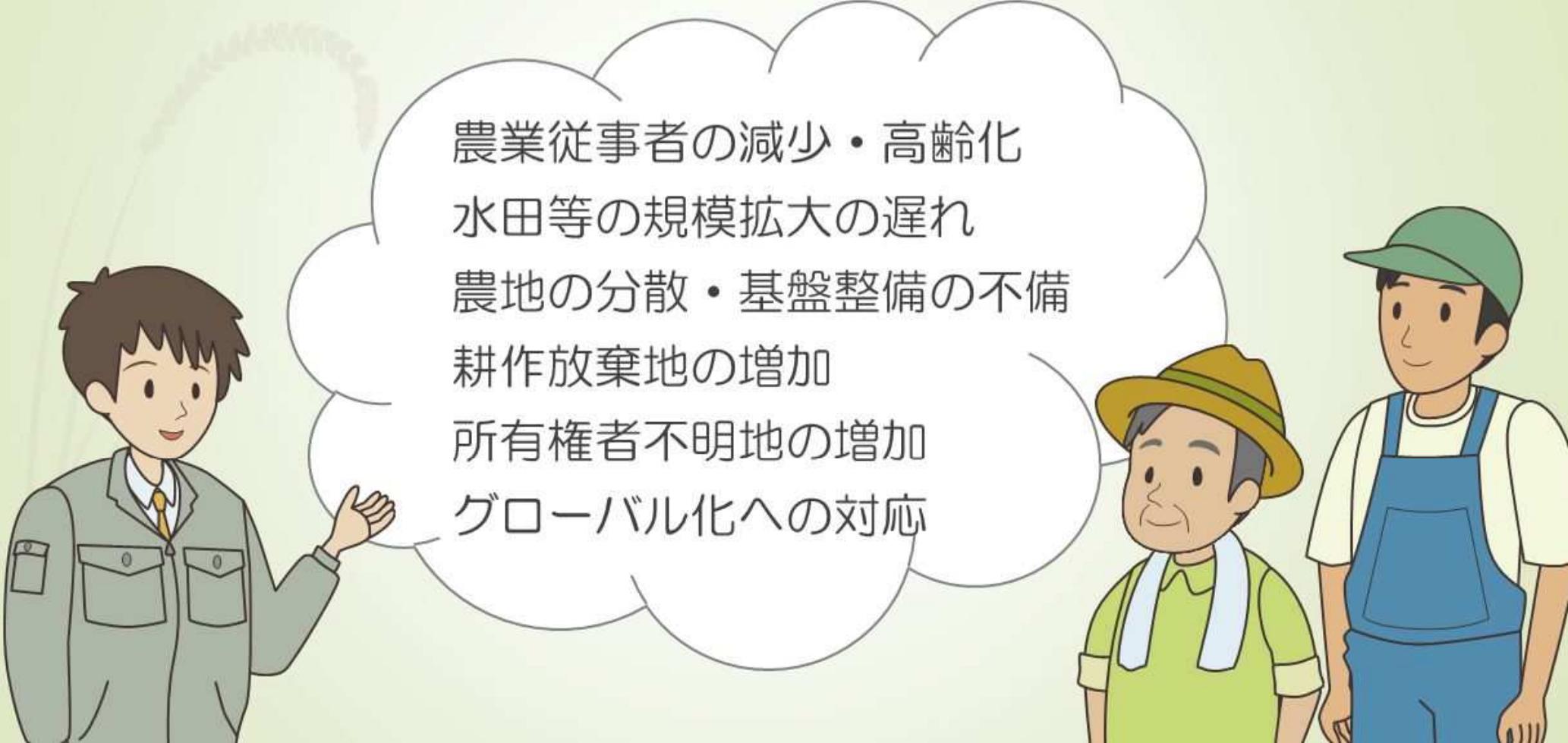
01. ほ場整備とは?
02. ほ場整備における換地とは?
03. 換地の流れ 概要
04. 基礎調査・地域営農調査
05. 農家意向調査～施行区域の決定
06. 換地委員会・評価委員会の設置
07. 換地設計基準の作成・土地の評価
08. 換地手法の仕組（換地の三原則等）
09. 換地計画原案作成～換地計画原案発表・集落説明会
10. 施行区域の確定～工事の実施～一時利用地の指定
11. 確定測量の実施～換地計画書の作成～換地計画書の発表・集落説明会
12. 権利者会議～換地計画の決定・処分～換地処分登記
13. 清算金の徴収・支払
14. 換地の税制

※この説明資料は都道府県営事業を想定しています

ほ場整備とは？



日本の農業の課題



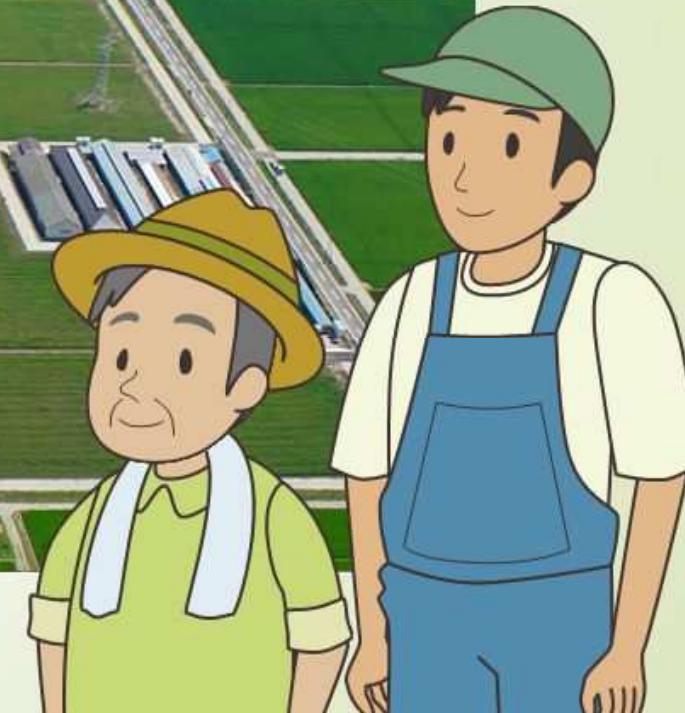
農業従事者の減少・高齢化
水田等の規模拡大の遅れ
農地の分散・基盤整備の不備
耕作放棄地の増加
所有権者不明地の増加
グローバル化への対応

ほ場整備を進めよう！

- ・ ほ場の集約化/大区画化
- ・ 用水路/排水路の整備
- ・ 農道の整備 等
- ・ 水田の整備/汎用化 等



ほ場整備のイメージ



ほ場整備

農用地の
集団化

詳細

水路/農道
の整備

詳細

水田の
整備/汎用化

詳細



農業経営の安定化
農業・農村の活性化



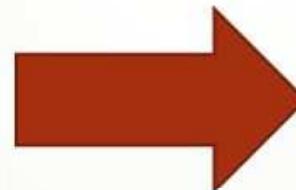


農用地の集団化

目標！

担い手の農地利用
全換地の8割

- ・分散地の集団化
- ・集落ごとに土地を集約
- ・担い手への農地利用集積



作業効率・生産性の向上

[農地中間管理機構について](#)

[戻る](#)

農地中間管理機構

＜農地集積・耕作放棄地解消の推進＞

地域内の分散した農地を整理し集約化する必要がある農地や
耕作放棄地等を農地中間管理機構が借受ける

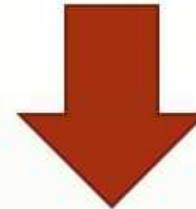


農地中間管理機構は 必要に応じて基盤整備等の条件整備を行い
担い手(法人経営・大規模家族経営・集落営農・企業)が
効率的に農地を利用できるよう配慮して貸付ける



水路/農道の整備

用水路 排水路 農道を機能的に整備

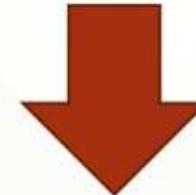


施設管理・維持が容易
作業効率・生産性の向上



水田の整備/汎用化

畠地利用の促進・高収益作物への転換



効率的・秩序ある土地利用
農業粗収入の増加



ほ場整備における 換地とは？

整備前の土地を ほ場整備後の土地・場所に
新たに置き換える手法

